



美しい田園21通信



〒105-0004

東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館

NPO 美しい田園 21

Tel 03-3434-5056 Fax 03-3434-5057

メール npo@denen21.jp

問い合わせや活動報告はこちらへ

ホームページ <http://www.denen21.jp/>

最新情報や田園通信のバックナンバーはこちらから

目次

- 1 河北潟干拓地環境美化活動への参加 北陸支部
- 2 坂井北部地区の耕作放棄地解消活動への参加 北陸支部

1. 河北潟干拓地環境美化活動への参加 北陸支部

今にも降り出しそうな曇天のもと、6月10日(土)旧国営河北潟干拓事業で造成された干拓地内の幹線排水路及び東部承水路右岸堤防付近の道路周辺の除草及びゴミ拾いを実施してきました。

この「河北潟干拓地の環境美化活動」は、平成18年度に干拓地内を対象とした「農地・水・環境保全向上活動」の実施に合わせ地元農家をはじめ多くの関係機関や市民団体の参画のもと「グリーンアース河北潟」が設立され、以降様々な活動が展開されていますが、継続した活動の一つとして、年3回程度ゴミ拾いや除草を主として実施されています。

今回も、「グリーンアース河北潟」の要請を受け、「美しい田園21」、「グリーンアース河北潟」の構成団体等から約300人の参加を得て実施されました。

作業は、道路周辺の除草及びポイ捨てされたゴミの収集作業ですが、草刈りでは、多くの参加者が自前の草刈り機を準備し、

除草とゴミひらい (ゴミより多い視線)



ようやく見付けたゴミに一喜一憂

主催者挨拶 (やる気満々の参加者)



出発前の NPO 会員集合写真

備し、軽やかなエンジン音を立てながら一斉に

草刈りを開始、特に早朝訓練後の「河北都市消防団連合会」の団員達がそろいの制服で草刈る様は、圧巻でした。

また、景観木として植栽された桜並木も下草が除草され、さっぱりした桜の木も益々青葉が勢いづいていました。2時間あまりの予定が、降り出しそうな雨と競争したためか、1時間あまりでほとんどの除草が完了しました。

ゴミ拾い隊も2~3人チームで、何組も何度も道路周辺を見回り、ゴミの数以上の視線で見回った結果、紙くず一つ落ちていない道路となりました。

視界が開けきれいな道路となった結果、心なしかアクセルを踏む力も軽やかになり、スピードも上がり気味になります。新緑

に映える桜や防風林の青葉を感じながら、ゆっくりと運転を楽しんで頂きたいと思うばかりです。

残念だったのは、承水路堤防側の桜の下草刈りが、全て出来なかったことが心残りで、来年は、NPO 会員がここを集中的に作業できたらと思っています。

2. 坂井北部地区の耕作放棄地解消活動への参加 北陸支部

去る 6 月 13 日(火)坂井北部土地改良区の要請を受け、第 1 回目の耕作放棄地解消活動を行いました。

本活動は平成 21 年度から実施しており、耕作放棄地を優良農地に解消したのち 3 年ほど作付し、農業者にお返ししています。(今回の場所は 3 場所目になります。)

当日は天候にも恵まれ、梅雨入り前のさわやかな風が吹く中、金津保育園 (4 歳児 22 名)、土地改良区職員、福井県立大学「里山応援サークル」、福井県坂井農林総合事務所職員等の参加のもと、事前に土地改良区の方で畝立て・マルチ掛けされた畝に棒で穴を開け、地元特性の先の曲がった特殊な竹べらを使い園児と一緒にさつま芋苗 (金時イモ 300 本) の定植を行い、収穫時に園児が植えたイモが解るよう名前を書いた竹串を刺す作業も行いました。

また、さつま芋苗定植の横に「美しい田園 21」のメンバーで掛けたマルチに落花生を植える作業も行いました。

マルチ掛けは、共同作業に不慣れな我がメンバーの息が合わず (息が上がって)、マルチは曲がりまっすぐどころか管理基準値もあって無いような怪しいマルチ掛けとなりましたが、基準値にはこだわらない園児達と一緒に定植しました。そのほかに、トモロコシの播種も行ってきました。

作業を終えた園児達は、満面の笑みをたたえておじさん達との記念写真に収まってもらえました。

最後に、園児達は当日の体験への感謝を述べた後、大きな声で「早く大きくなってねー」の大合唱をして、「定植されたイモ苗や落花生、トモロコシ」の成長に願いを込めました。

NPO のおじさん達も、「早く大きくなって、美味しいお芋や落花生、トモロコシになってください。」と願いながら活動を終わってきました。



主催者挨拶 (絶好の植栽日和)



なれた腰つきで畝立て作業 (まだ余裕)



みんなでサツマイモを定植



落花生のマルチ掛け (この頃は青息吐息)